

円と放物線、距離の最小値

a を正の実数とする．座標平面上の曲線 B_a と曲線 C を次のように定める．

$$B_a : y = -\frac{1}{a}x^2 + 2, \quad C : x^2 + y^2 = 1$$

以下の問いに答えよ．

- (1) 点 P が曲線 B_a 上を動くとき， P と原点 $O(0, 0)$ との距離の最小値を a を用いて表せ．
- (2) 曲線 B_a と曲線 C が共有点をもつような a の値の範囲を求めよ．
- (3) 点 P が曲線 B_a 上を動き，点 Q が曲線 C 上を動くとき， P と Q との距離の最小値を a を用いて表せ．

(21 広島大 後理 (数) 1)

【答】

- (1)
$$\begin{cases} \frac{\sqrt{8a-a^2}}{2} & (0 < a < 4 \text{ のとき}) \\ 2 & (4 \leq a \text{ のとき}) \end{cases}$$
- (2) $0 < a \leq 4 - 2\sqrt{3}$
- (3)
$$\begin{cases} 0 & (0 < a \leq 4 - 2\sqrt{3} \text{ のとき}) \\ \frac{\sqrt{-a^2+8a}}{2} - 1 & (4 - 2\sqrt{3} < a < 4 \text{ のとき}) \\ 1 & (a \geq 4 \text{ のとき}) \end{cases}$$

【解答】

$$B_a : y = -\frac{1}{a}x^2 + 2, \quad C : x^2 + y^2 = 1$$

- (1) B_a 上の点 P の座標を $(p, -\frac{1}{a}p^2 + 2)$ とおくと

$$\begin{aligned} OP^2 &= p^2 + \left(-\frac{1}{a}p^2 + 2\right)^2 \\ &= \frac{1}{a^2}p^4 + \left(1 - \frac{4}{a}\right)p^2 + 4 \\ &= \frac{1}{a^2} \left\{ p^2 + \frac{a(a-4)}{2} \right\}^2 + 4 - \frac{(a-4)^2}{4} \\ &= \frac{1}{a^2} \left\{ p^2 - \frac{a(4-a)}{2} \right\}^2 + \frac{8a-a^2}{4} \quad \dots\dots (*) \end{aligned}$$

(*) を p^2 についての 2 次関数とみて，軸 $p^2 = -\frac{a(a-4)}{2}$ が定義域 $p^2 \geq 0$ にあるか否かで場合分けして，最小値を求める． $a > 0$ に注意すると

- (i) $\frac{a(4-a)}{2} > 0$ ($0 < a < 4$) のとき：

$$p^2 = \frac{a(4-a)}{2} (> 0) \text{ において，} OP^2 \text{ は最小値 } \frac{8a-a^2}{4} \text{ をとる．}$$

- (ii) $\frac{a(4-a)}{2} \leq 0$ ($a \geq 4$) のとき：

$$p^2 = 0 \text{ において，} OP^2 \text{ は最小値 } 4 \text{ をとる．}$$

以上 (i), (ii) より, OP の最小値は

$$\begin{cases} \frac{\sqrt{8a-a^2}}{2} & (0 < a < 4 \text{ のとき}) \\ 2 & (4 \leq a \text{ のとき}) \end{cases} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

(2) B_a と C が共有点をもつ条件は, C が中心 O , 半径 1 の円であることから

$$(\text{OP の最小値}) \leq 1 \quad \dots\dots (*)$$

である. (1) の結果から

(i) $0 < a < 4$ のとき

$$(*) \iff \frac{\sqrt{8a-a^2}}{2} \leq 1 \iff a^2 - 8a + 4 \geq 0$$

$$\therefore a \leq 4 - 2\sqrt{3} \text{ または } 4 + 2\sqrt{3} \leq a$$

(i) の範囲とあわせると

$$0 < a \leq 4 - 2\sqrt{3}$$

(ii) $a \geq 4$ のときは

$$(\text{OP の最小値}) = 2 > 1$$

であり, (*) は成り立たない.

(i), (ii) より, 求める a の値の範囲は

$$0 < a \leq 4 - 2\sqrt{3} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- (1) を利用せずに, B_a, C の方程式を連立してもよい. すなわち

B_a と C が共有点をもつ

$$\iff (**) \begin{cases} x^2 = 2a - ay \\ x^2 + y^2 = 1 \end{cases} \text{ を満たす実数の組 } (x, y) \text{ が存在する}$$

ととらえる.

$$(**) \iff \begin{cases} x^2 = a(2-y) & \dots\dots \textcircled{7} \\ y^2 - ay + 2a - 1 = 0 & \dots\dots \textcircled{1} \end{cases}$$

$\textcircled{7}$ より $y \leq 2$ であり, 求める条件は, $\textcircled{1}$ が $y \leq 2$ の範囲で実数解をもつことである.

$f(y) = y^2 - ay + 2a - 1$ とおく.

$$f(2) = 4 - 2a + 2a - 1 = 3$$

に注意すると, 求める条件は

$$\begin{cases} \text{判別式: } a^2 - 4(2a-1) \geq 0 \\ \text{軸の位置: } \frac{a}{2} < 2 \end{cases}$$

$$\therefore \begin{cases} a \leq 4 - 2\sqrt{3} \text{ または } 4 + 2\sqrt{3} \leq a \\ a < 4 \end{cases}$$

$a > 0$ もあわせると

$$0 < a \leq 4 - 2\sqrt{3}$$

である.

(3) B_a と C が共有点をもつとき, P と Q との距離 PQ は 0 である. (2) より, このときの a の範囲は, $0 < a \leq 4 - 2\sqrt{3}$ である.

次に、 B_a と C が共有点をもたないときを考える。
 まず、 P を固定し、 Q を C 上で動かす。このとき、 PQ が最小になるのは O 、 Q 、 P がこの順に一直線上に並ぶときである。この状態で P を動かし PQ の最小値を求める。 P は B_a 上を動くから

$$\begin{aligned}
 & (\text{PQ の最小値}) \\
 &= (\text{OP の最小値}) - \text{OQ} \\
 &= (\text{OP の最小値}) - 1 \\
 &= \begin{cases} \frac{\sqrt{8a - a^2}}{2} - 1 & (4 - 2\sqrt{3} < a < 4 \text{ のとき}) \\ 1 & (a \geq 4 \text{ のとき}) \end{cases}
 \end{aligned}$$

以上から、求める最小値は

$$\begin{cases} 0 & (0 < a \leq 4 - 2\sqrt{3} \text{ のとき}) \\ \frac{\sqrt{-a^2 + 8a}}{2} - 1 & (4 - 2\sqrt{3} < a < 4 \text{ のとき}) \\ 1 & (a \geq 4 \text{ のとき}) \end{cases} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

